

# 原木流通通信 (10月号) *Forest*

## 秦野市菖蒲貯木場

今月も市を開催せず、現物により相対取引をする即売で9月の取扱量は750.192m<sup>3</sup>となりました。  
 入荷は、系統の森林組合から255m<sup>3</sup>、県・町関係から111m<sup>3</sup>、民間の事業者から384m<sup>3</sup>となり、先月同様民間の事業者に次いで系統の組合及び県・町関係からの出荷がありました。  
 販売状況は、ヒノキは構造材である柱や土台に大量の注文が入っていますが、入荷が停滞しており供給不足となっています。また、中目材も集成材用と合板用材の注文が入っていますが、合わせて不足しています。  
 スギは、構造材である桁目の注文は減少したものの、間柱と矢板などの板材の注文が入っており、こちらは順調な荷動きとなっています。  
 相場は、ヒノキは供給不足による無い物高となっており、A材の平均単価は19,200円となっていますが、取扱量の大半がスギで、また枝虫エリアのB・C材だったため、総材積での平均単価は7,230円と先月と比べ約3,500円の下落となりました。



現在の合板用丸太の買取価格		合板用素材の基準等
区分	買取価格	・材長:4m造材は、4.10(4.07~4.13)m。 ・直径:樹皮を除く末口最小径18cm以上、元口径は最大58cmまで。 ・神奈川県産の間伐材で合法伐採されたスギ・ヒノキに限る。
スギ	6,100円/m <sup>3</sup>	
ヒノキ	10,100円/m <sup>3</sup>	

## 秦野市堀山下貯木場

秋口に入り素材生産も増えてきたことから、9月の新材としての入荷は150m<sup>3</sup>となりました。  
 出荷状況は、土木用資材としての需要が続いており、今月も全量、土木用として販売いたしました。  
 現在、土木用の販売が主としておりますが、近年各地で木質バイオマスに対応した発電施設が増えており、今後は燃料としての需要が拡大すると予想されます。土木向けと合わせてバイオマス向けについても需要にも積極的に対応していきたいと思っております。  
 これから本格的な素材生産の時期を迎えます。C材につきましても多量の出材をよろしくお願いたします。



現在のC材の買取価格		C材の基準等
3,200円/m <sup>3</sup>		・C材のみの入材に限る。(末口は8cm以上、材長は3m4m別)

## 秦野市菖蒲小径木加工場

9月の加工用小径木の入荷は少量でした。  
 今後の加工丸太の注文が増えてくるのが予想されることから、積極的な小径木の出材をよろしくお願いたします。  
 なお、小径木原木(虫害材も同価格だが、著しいトビクサレ等の被害木は除く)は、下記の単価で買い取らせていただきます。



3m	9cm~13cm	7,000~9,000
4m	9cm~14cm	8,000~10,000

【9月の市況等】				(m <sup>3</sup> あたり単価)			
スギ	3m	柱目	5,000~12,000円	ヒノキ	3m	柱目	14,000~19,000円
	3m	中目	5,000~12,000円		3m	中目	14,000~18,000円
	4m	桁	6,000~12,000円		4m	土台	12,000~18,500円

### 【お問い合わせ先】

〒259-1332 秦野市菖蒲317番地 神奈川県森林組合連合会 生産販売課  
 TEL 0463-73-5295(販売) 0463-73-5296(共販・加工) fax 0463-88-6768(1F)